

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2001年9月27日 (27.09.2001)

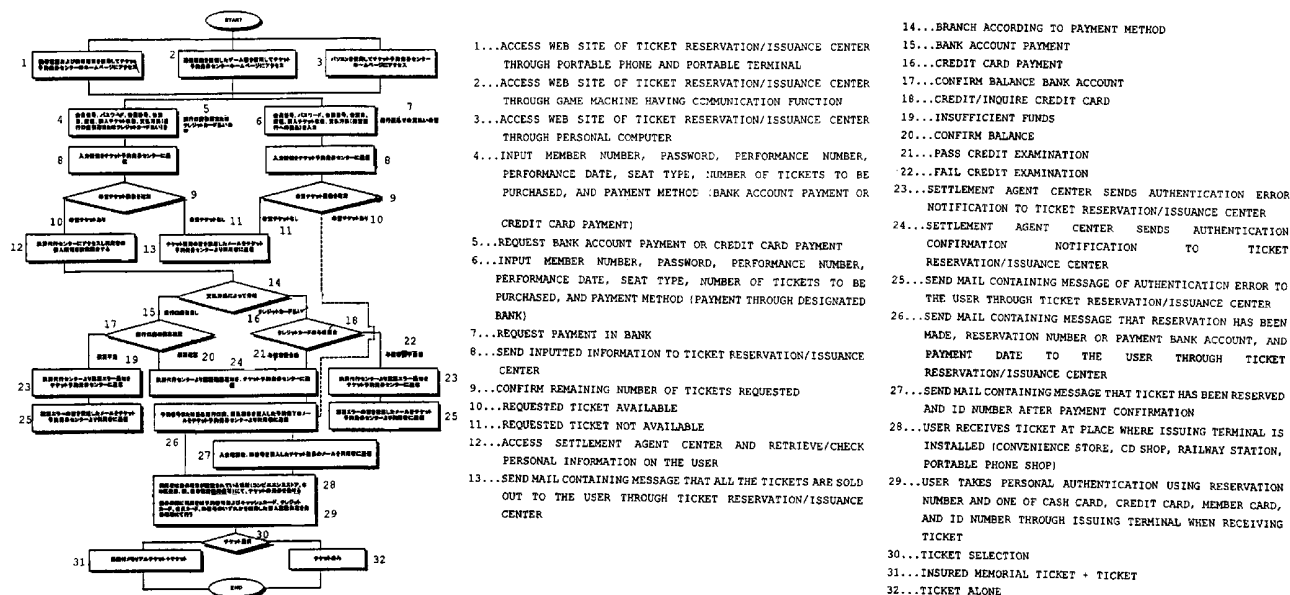
PCT

(10) 国際公開番号
WO 01/71588 A1

- (51) 国際特許分類: G06F 17/60 (MIYAZAKI, Kyoichi) [JP/JP]; 〒157-0066 東京都世田谷区成城1丁目25-12 Tokyo (JP).
 - (21) 国際出願番号: PCT/JP01/02172
 - (22) 国際出願日: 2001年3月19日 (19.03.2001)
 - (25) 国際出願の言語: 日本語
 - (26) 国際公開の言語: 日本語
 - (30) 優先権データ: 特願2000-80923 2000年3月22日 (22.03.2000) JP
 - (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会社 ザックコーポレーション (ZAK CORPORATION) [JP/JP]; 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2丁目26番6号 パストラール神宮前PART2 Tokyo (JP).
 - (72) 発明者; および
 - (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 宮崎 恭一
 - (74) 代理人: 名越秀夫, 外 (NAKOSHI, Hideo et al.); 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3丁目7-5 青山MSビル7階 生田・名越法律特許事務所 Tokyo (JP).
 - (81) 指定国 (国内): JP, US.
 - (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR).
- 添付公開書類:
— 国際調査報告書
- 2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: TICKET RESERVING/ISSUING SYSTEM

(54) 発明の名称: チケット予約発券システム



(57) Abstract: A system for allowing a user to reserve and obtain a ticket easily with a simple, reliable procedure operation by reservation and issuing the ticket under a light work load on the ticket issuer. A user of the system accesses the Web site of a ticket reservation/issuance center through the Internet and makes a reservation of the ticket over the Web site. The ticket reservation/issuance center, upon receiving the application of the reservation, requests a settlement agent center to confirm the bank account and its balance of the user and the credit of the credit card account of the user and to pay the charge. After the confirmation and payment, the ticket reservation/issuance center sends a notification of the completion of reservation in which the reservation number is written to the user. The user, upon receiving the reservation number, goes to the ticket-issuing place and inputs data such as the reservation number and member number for individual authentication into a ticket-issuing terminal installed at the ticket-issuing place. Thus the reserved ticket is issued from the ticket-issuing terminal.

[続葉有]

WO 01/71588 A1



(57) 要約:

利用者が簡易で且つ確実な手続操作で容易にチケットを入手することができ、チケット発行元の事務処理の負担が少なく、チケットを予約、発券するシステムを提供する。

本システムの利用者は、インターネットを介してチケット予約発券センターのホームページなどにアクセスし、ホームページ上でチケットを予約する。予約を受けたチケット予約発券センターは、決済代行センターにその利用者の銀行口座、該口座の残高又はクレジットカード口座の与信確認と代金の引き落としを依頼する。銀行口座、該口座の残高、チケット代金の振込又はクレジットカード口座の与信確認と代金引き落としを受けて、チケット予約発券センターは、利用者に予約番号を記載した予約完了の通知を送信する。予約番号を受信した利用者は、チケット発券場所に赴き、チケット発券場所に設置されているチケット発券端末に向かって、予約番号、会員番号など個人を認証するものを入力する。その結果、予約したチケットがチケット発券端末から発券される。

明 細 書

チケット予約発券システム

5 技術分野

本発明は、映画、演劇やコンサート等のチケット、スポーツ観戦のチケット、各種イベントのチケット、航空券又は乗車券の予約や発券を行うためのチケット予約、発券システムに関するものである。

10 背景技術

通常、映画のチケットは映画館又はプレイガイドで発券され、演劇、コンサートやスポーツ観戦のチケットは、該当する会場又はプレイガイド等にて発券されている。また、鉄道等の指定席乗車券は、所定の駅の窓口又は旅行業者等にて発券されており、航空機の航空券は、空港又は旅行業者等にて発券されている。

しかしながら、これら映画、演劇、コンサート、スポーツ観戦、鉄道等の指定席乗車券又は航空機の航空券は、その数が限られているので、当日会場でチケットを購入しようとしても、既に売り切れていることが多い。また、前もってこれらのチケットを購入しようとする場合、その度毎に該当する会場、プレイガイド又は窓口にわざわざ出かけて発券を受ける必要があり、面倒なこととなっている。また、前もって出かけて購入しようする場合に於いても、既にチケットが売り切れたということもあり、チケット入手が困難である。

該当する会場、プレイガイド又は窓口で発券を受ける方法に代わるチケットの購入方法として、電話により予約を受け付け、後日チケットの発券を受ける方法がある。この電話によるチケット購入方法は、電話がかかりにくい、予約した内容と発券された内容が異なる、キャンセルのリスクが大きい等の問題が指摘されている。

チケットの予約購入には、このような煩雑な手続が必要である。また、チケットの発行元の窓口へ直接出向いて、チケットを入手す

ることも可能であるが、わざわざ出向いても、所望のチケットを入手できないことも少なくない。その上、チケットの発行元は、予約、発券等の電話及び窓口による受け付け処理のための適切な人員を配置するために、人材を確保しなければならないという問題もあった。

- 5 本発明は、上述した事情に鑑みてなされたもので、利用者が簡易で且つ確実な手続操作で容易にチケットを入手することができ、チケット発行元も事務処理の負担が少なく、確実にチケットの予約ができ、発券を受けるシステムを提供することを目的とする。

10 発明の開示

- 本発明の要旨は、以下の通りである。本システムの利用者は、インターネットを介してチケット予約発券センターのホームページなどにアクセスし、ホームページ上でチケットを予約する。予約を受けたチケット予約発券センターは、決済代行センターにその利用者の銀行口座、該口座の残高又はクレジットカード口座の与信確認と代金の引き落としを依頼する。銀行口座、該口座の残高又はクレジットカード口座の与信確認と代金引き落としを受けて、チケット予約発券センターは、利用者に予約番号を記載した予約完了の通知を送信する。予約番号を受信した利用者は、チケット発券場所に赴き、
- 15 チケット発券場所に設置されているチケット発券端末に向かって、予約番号、会員番号など個人を認証するものを入力する。その結果、予約したチケットがチケット発券端末から発券される。

- 既に会員になっている利用者が、チケットの予約を行うシステムが第1項の発明である。即ち、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約発券センターが、
- 25 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、
- 30 利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の会員番号、

パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方法等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前
5 記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし
前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手
10 段並びに、
前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記
利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予
約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送
信する手段とを備えたことを特徴とするチケット予約発券システム
15 である。

会員でない者が、チケットの予約をする場合には、まず会員の入
会登録をし、その後チケットの予約を行う。会員登録の際に、仮会
員番号と仮パスワードの発行を受けて、これらの仮会員番号と仮パ
スワードを使用してチケットの予約を行う。会員登録を行うシステ
20 ムが第2項の発明である。即ち、チケット予約発券センター、決済
代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券シ
ステムにおいて、チケット予約発券センターが、
利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、
電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及
25 び口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手
段又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカード
のカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等
の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
30 決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、

前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段並びに、

前記利用者の与信が確認された場合に仮会員番号と仮パスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記
5 利用者に送信する手段とを備えたチケット予約発券システムである。

会員登録後、引き続きチケット予約を行うシステムが第3項の発明である。即ち、公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含む
10 チケット情報を記憶したチケットデータベース、

利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する仮会員番号、仮パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方法等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、

15 前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、

前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、

20 前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段並びに、

前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段と
25

を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムである。

また、チケット代金を指定口座に振込ことによってもチケットを購入することができる。これは、第4項の発明である。即ち、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者から
30 なるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約発券セン

ターが、

公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、

- 5 利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、チケット代金の振込先、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、

- 10 受信した前記利用者の情報を前記利用者のID番号を付して記憶する個人情報データベース、

前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、

前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし

- 15 前記利用者のチケット代金の振込を照会する手段、

前記決済代行センターから前記利用者のチケット代金振込の照会結果を受信する手段並びに、

前記利用者のチケット代金の振込が確認された場合にチケット予約番号及び前記利用者ID番号等の個人情報を個人情報データベース
20 に記憶するとともに前記利用者に送信する手段とを備えたことを特徴とするチケット予約発券システムである。

更に、第1項の発明、第2項又は第3項の発明に、第5項又は第6項のシステムを付加することができる。即ち、第5項の発明は、
チケット予約発券センターが、

- 25 チケット予約番号をチケットを購入する利用者の個人情報とともに発券場所に送信する手段を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムである。

第6項の発明は、チケット予約発券センターが、

- 30 発券場所から利用者が入力した予約番号及び利用者の個人情報を受信する手段、

前記受信したチケット予約番号及び個人情報を個人情報データベースを参照して一致することを確認する手段並びに、

- 前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致した場合にチケット発券を許可する旨の信号を発券場所へ送信し、
- 5 前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致しない場合はチケット発券を許可しない旨の信号を発券場所へ送信する手段

を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムである。

- 本発明に於いて、チケットを発券する場所には、端末機が置かれ、
- 10 利用者は該端末機を操作することにより、チケットの発券を受けることができる。このチケット発券場所のシステムが第7項及び第8項の発明である。即ち、第7項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、発券場所が、

- 15 チケット購入した利用者のチケット予約番号及び利用者の個人情報を記憶する利用者認証データベース、

利用者が予約番号及び個人情報を入力する手段、

前記入力されたチケット予約番号及び個人情報を前記利用者認証データベースを参照して一致することを確認する手段並びに、

- 20 入力された予約番号及び個人情報が利用者認証データベースのデータと一致した場合にチケットを発券し、入力された予約番号及び個人情報が利用者認証データベースのデータと一致しない場合はチケットが発券できない旨を通知する手段

- を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムであり、第8項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、発券場所が、
- 25

利用者の入力を促す一方、利用者が入力した予約番号及び利用者の個人情報をチケット予約発券センターへ送信する手段、

- 30 チケット予約発券センターから前記発信した予約番号及び個人情報

と個人情報データベースのデータとの照合結果を受信する手段並びに

照合が一致する場合にチケットを発券し照合が一致しない場合はチケット発券を許可しない旨を通知する手段

5 備えたことを特徴とするチケット予約発券システムである。

本発明で、利用者の与信照会を行うが、この与信照会のシステムが第9項の発明である。即ち、利用者の与信照会が、銀行口座を対象とする場合は、前記銀行口座の預金残高が前記チケット代金より

10 多いことを確認し、クレジットカードが対象である場合は、クレジットカードの与信審査に合格することを確認することを特徴とするチケット予約発券システムである。

本発明のシステムには、色々なオプションを加えることができる。

公演情報の選別した利用者に通知するシステムが第10項又は第11項の発明である。即ち、第10項の発明は、チケット予約発券

15 センターが、ジャンル、アーティスト等に関する利用者の情報を記憶する会員データベース、

公演に応じて興味を持ちそうな利用者を会員データベースから選別しリストアップする手段及び、

リストアップした会員に公演情報を送信する手段を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムであり、第11項の発明は、チ

20 ケット予約発券センターが、ジャンル、アーティスト等に関する利用者の情報を記憶する会員データベース、

公演に興味を持った利用者の登録を促す一方、前記利用者が送信する登録希望を受信する手段、

25 前記利用者を会員データベースに記憶する手段、

前記利用者に公演情報を送信する手段を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムである。

また、オプションとしてCD等のおまけを付けようとするのが、第12項の発明である。即ち、公演に出演したアーティストのCD

30 などの公演記録物を前記公演のチケットを購入した利用者が購入す

る際に無料のボーナスCDなどの公演記録物を付加するに当たって、チケット予約発券センターが、公演に出演したアーティストのCDなどの公演記録物をボーナスCDなどの公演記録物付きで販売する旨の発売情報を公演のチケットを購入した利用者へ送信する手段及び、

CDなどの公演記録物を購入する利用者が送信する前記CDなどの公演記録物を受け取る場所を受信する手段を備えことを特徴とするチケット予約発券システムである。

更に、チケット発券に際し、保険付きメモリアルチケットを発券する手段を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムが、第13項の発明である。即ち、チケット発券に際し、保険付きメモリアルチケットを付加する手段を備えたことを特徴とするチケット予約発券システムである。

本発明のシステムは、利用者、チケット予約発券センター、決済代行センター及び発券場所とからなり、ネットワークを形成するのが好ましく、特に、セキュリティが必要な部署間は専用回線にするのが好ましい。これを規定したのが、第14項の発明である。即ち、複数の利用者とチケット予約発券センターがインターネットを介して結ばれ、決済代行センターとチケット予約発券センターとが専用回線で結ばれ、かつ、複数の発券場所とチケット予約発券センターとが通信回線で結ばれていることを特徴とするチケット予約発券システムである。

本発明のシステムは、コンピュータプログラムとしても提供することができる。このプログラムに関する発明が、第15項から第20項の発明である。

第15項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約発券センターが、公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を

- 記憶したチケットデータベース、
利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の会員番号、
パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方
法等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
- 5 受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前
記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし
- 10 前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手
段並びに、
前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記
利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予
約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送
信する手段並びに
- 15 前記チケット予約番号を前記利用者の個人情報とともに発券場所に
送信する手段として実現させるためのプログラムである。
- 第16項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、
- 20 発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、
チケット予約発券センターが、
公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数
及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を
記憶したチケットデータベース、
- 25 利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の会員番号、
パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方
法等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前
記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
- 30

前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信する手段、

前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、

5 前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、

前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段、

10

発券場所から利用者が入力した予約番号及び前記利用者の個人情報を受信する手段、

前記受信したチケット予約番号及び個人情報を個人情報データベースを参照して一致することを確認する手段並びに、

15

前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致した場合にチケットを発券を許可する旨の信号を発券場所へ送信し、前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致しない場合はチケット発券を許可しない旨の信号を発券場所へ送信する手段として実現させるためのプログラムである。

20

第17項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約発券センターが、

利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードのカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、

25

受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、

30

決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、

前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段並びに、

前記利用者の与信が確認された場合に仮会員番号と仮パスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記
5 利用者に送信する手段として実現させるためのプログラムである。

第18項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、
10 チケット予約発券センターが、

10 利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードのカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等
15 の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、

20 前記利用者の与信が確認された場合に仮会員番号と仮パスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記利用者に送信する手段、

25 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、

利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する仮会員番号、仮パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方法等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
30 受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、

前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、

前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は前記決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、

前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、

前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段並びに、

前記チケット予約番号を前記利用者の個人情報とともに発券場所に送信する手段として実現させるためのプログラムである。

第19項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、
発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、
チケット予約発券センターが、

利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、
電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び
口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段
又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカード
のカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等の
全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、

受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、

決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、

前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、

前記利用者の与信が確認された場合に会員番号とパスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段、

前記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記利用者に送信する手段、

- 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、
- 5 利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する仮会員番号、仮パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方法等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
- 10 前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、前記希望するチケットがある場合は前記決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、
- 15 前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記利用者に送信する手段、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段、
- 20 発券場所から利用者が入力した予約番号及び前記利用者の個人情報を受信する手段、前記受信したチケット予約番号及び個人情報を個人情報データベースを参照して一致することを確認する手段並びに、前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致した場合にチケットを発券を許可する旨の信号を発券場所へ送信し、
- 25 前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致しない場合はチケット発券を許可しない旨の信号を発券場所へ送信する手段として実現させるためのプログラムである。
- 第20項の発明は、チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、
- 30 チケット予約発券センターが、

- 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、
- 5 利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、チケット代金の振込先等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
- 受信した前記利用者の情報を前記利用者のID番号を付して記憶する個人情報データベース、
- 10 前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
- 前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし前記利用者のチケット代金の振込を照会する手段、
- 15 前記決済代行センターから前記利用者のチケット代金振込の照会結果を受信する手段並びに、
- 前記利用者のチケット代金の振込が確認された場合チケット予約番号及び前記利用者のID番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段として実現させるためのプログラムである。
- 20

図面の簡単な説明

- 第1図は本システムの構成を示す図であり、第2図はハードの構成例を示す図であり、第3図は会員登録システムの構成例を示す図
- 25 であり、第4図は会員がチケットを予約し発券を受けるシステムの構成例を示す図であり、第5図は非会員がチケットを予約し発券を受けるシステムの構成例を示す図であり、第6図は非会員がチケットを予約し発券を受けるシステムの構成例を示す図であり、第7図は公演を告知するシステムの構成例を示す図であり、第8図はポ
- 30 ナスCD等の公演記録物を提供するシステムの構成例を示す図であ

る。

発明を実施するための最良の形態

以下、本発明を実施形態に即し説明する。第1図に本システムの
5 構成を示した。本システムは、チケット予約発券センター、決済代
行センター、発券場所及び利用者から構成される。これらチケット
予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者間でネッ
トワークが構成される。インターネットが好適使用されるが、セキュ
リティのことを考えると、ネットワーク全体をインターネットで結
10 ぶのではなく、部分的にインターネットを利用し、特に、セキュ
リティが求められる部分には専用回線を使用するのがよい。

即ち、本システムを効率よく運用するには、複数の利用者とチケッ
ト予約発券センターとは、インターネットを介してネットワークが
形成され、決済代行センターとチケット予約発券センターとは、専
15 用回線で結ばれ、更に、複数のチケット発券場所がチケット予約発
券センターと通信回線を介して結ばれているのが好ましい。

第1図には、利用者は6、発券場所は5までしか記載していない
が、これは例示的に示したもので、これらに限定されるものではな
い。発券場所には、チケット発券用の端末機が設けられる。発券場
20 所は、人通りの多い場所や利用者が通常利用する最寄りの場所に設
置するのがよい。例えば、コンビニエンスストア、スーパーマーケッ
ト、百貨店、商店街、鉄道の駅、空港等である。

利用者は、インターネットを介してチケット予約発券センターの
ホームページにアクセスし、会員登録を行い、それに引き続いてチ
25 ケットを予約する。既に会員登録をすませている者は、直ちにチケッ
トの予約を行うことができる。予約を受けたチケット予約発券セン
ターは、決済代行センターに銀行口座、該口座の残高又はクレジッ
トカード口座の与信確認、チケット代金の口座振込の確認、代金の
引き落としを依頼する。決済代行センターとチケット予約発券セン
30 ターとは専用回線で結ばれており、セキュリティの高いものとなっ

ている。

チケット予約発券センター及び決済代行センターには、コンピュータを使用するサーバーが設置される。サーバーは、第2図に示したように、通常、処理制御部、通信制御部、表示部、入力部、出力部、記憶部装置等から構成される。利用者は、少なくとも、パソコン、モバイル、通信機能を有するゲーム機、携帯電話等のいずれかを有している。これらも、通常、処理制御部、通信制御部、表示部、入力部、出力部、記憶部装置等から構成されている。チケット予約発券センター又は決済代行センターは同時に、データベースの管理センターの役割も果たす。

銀行口座、該口座の残高又はクレジットカード口座の与信確認、チケット代金の口座振込の確認、代金引き落としの確認を決済代行センターから受けて、チケット予約発券センターは、利用者に予約番号を記載した予約完了の通知を送信する。これは、インターネットを介したeメールの形で送信することができる。予約番号を受信した利用者は、チケット発券場所に赴き、チケット発券場所に設置されているチケット発券端末に向かって、予約番号の入力及び会員カード、クレジットカード、キャッシュカード、利用者ID番号などで個人認証を行う。その結果、予約したチケットがチケット発券端末から発券される。

発券場所からチケットを発券するに際しては、個人認証を行う必要がある。個人認証は、予約番号と予約をした利用者の会員番号、クレジットカード番号、チケット予約発券センターの発行する利用者ID番号などの個人認証情報をセットにして、チケット予約発券センターから予め発券場所に送信しておき、発券場所に於いてその利用者が予約番号と個人認証情報を発券場所の端末機から入力したときに、発券場所で個人認証を行っても良いし、発券場所で利用者が入力する個人認証データ及びチケット予約番号のデータを発券場所とチケット予約発券センターとの間で交信し、チケット予約発券センターが個人認証を行ってもよい。いずれにしても、発券場所と

チケット予約発券センターとは通信回線で結ばれており、利用者がチケット発券端末機を操作する際、利用者が入力したデータに基づいて個人認証が行われ、個人認証確認されれば、予約したチケットが該端末機から発券される。

- 5 チケット購入希望者は、先ず、会員登録を行う。会員登録のシステム構成を、第3図に示した。会員への登録は、単独で会員登録ができるほか、チケット購入時に会員登録を行うこともできる。会員への登録は、インターネットを介して、チケット予約発券センターのホームページにアクセスし、ホームページ上で会員登録を行うこと
10 ができる。別途、入会申込書に必要事項を記入し、チケット予約発券センターに送付することにより登録することもできる。

- 会員登録希望者又はチケット購入希望者は、チケット予約発券センターのホームページにインターネットを介してアクセスし、該ホームページ上で、銀行口座引き落としを希望する場合は、氏名、
15 住所、電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び口座番号等を含む個人情報を入力し、クレジットカードでの支払いを希望する場合は、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードのカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等を含む個人情報を入力する。また、チケット
20 代金を口座振込にすることもできる。利用者が、チケット予約の際に、チケット代金を振込金融機関の名称、支店名、口座名義及び口座番号等を指定し入力送信するとともに、該指定口座にチケット代金を振込むのである。これらの入力項目は、インターネットホームページ上で入力場所が指定されているので、それに従って入力す
25 ればよい。

- 入力されたこれらの、銀行口座又はクレジットカード情報を含む個人情報、チケット予約発券センターの記憶装置である個人情報データベースに記録される。チケット予約発券センターでは、銀行
30 口座又はクレジットカード口座を確認した上で、会員カードが会員番号とパスワードとともに、利用者宛に別途郵便や宅配便等で送付

される。

入会申込書による場合は、入会申込書に、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、銀行引き落とし希望の場合は、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び口座番号等を記入し、クレジットカードでの
5 支払いを希望する場合は、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードのカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等を含む利用者の個人情報を記入し、チケット予約発券センターに送付する。チケット予約発券センターでは、申込書に記載された銀行口座又はクレジットカード口座を確認した上で、
10 会員カードが会員番号とパスワードとともに、利用者宛に別途郵便や宅配便等で送付される。

このようにして会員登録を済ませた利用者は、適宜、希望のチケットを予約し発券を受けることができる。会員登録を済ませた利用者が、希望のチケットを予約し発券を受けるシステムを次に説明する。

15 会員登録した利用者は、チケット予約発券センターにチケット購入を予約し発券を受ける。この構成を第4図に示した。会員登録した利用者は、チケット予約発券センターのホームページにインターネットを介してアクセスする。チケット予約発券センターのホームページへのアクセスは、パソコン、携帯電話、モバイルや通信機能を備えたゲーム機等で行うことができる。利用者の有する手段のな
20 かから、最適な手段を選択すればよい。

利用者は、ホームページ上で、指定通りに、会員番号、パスワード、購入を希望する公演番号、公演日、席種、チケット購入枚数、支払方法、即ち、銀行口座引き落とし又はクレジットカード払いかの支払方法を入力する。これら入力されたデータは、チケット予約
25 発券センターの個人情報データベースに記録される。

チケット予約発券センターでは、チケットの購入希望の情報を得て、購入希望のチケット有無を確認する。該確認方法はいかなる方法であってもよいが、チケット予約発券センター内に設けてあるチ
30 ケット情報データベースを参照して、利用者希望のチケットを検索

することができる。購入希望のチケットが無い場合は、チケット完
売の旨を記したメールを、チケット予約発券センターから、利用者
に送信する。この場合、チケットのキャンセルが出たときに備えて、
キャンセル待ちの権利があることや更にはそれに順位がつくことを
5 利用者に送信してもよい。購入希望のチケットがある場合、チケッ
ト予約発券センターは、決済代行センターにアクセスし、利用者の
個人情報データベースを検索し、照合する。利用者の代金支払いが
銀行口座の場合、決済代行センターが、銀行口座の残高を確認する。
銀行口座の残高が不足するときは、決済代行センターからチケット
10 予約発券センターに認証エラー通知を送信する。この通知を受信し
たチケット予約発券センターは、利用者に対して、認証エラーの旨
を記載したメールを送信する。

銀行口座の残高が確認されたときは、決済代行センターからチ
ケット予約発券センターに認証確認通知が送信される。該通知を受
15 信したチケット予約発券センターは、利用者に対して、チケットの
予約番号を記載した予約完了のメールを送信する。

利用者は、チケット発券場所に赴いてチケットの発券を受ける。
チケット発券場所は、複数設けられている。チケット発券場所は、
駅、CD販売店、コンビニエンスストア、携帯電話販売店等消費
20 者が時間に制限されずに利用できる場所が指定される。チケット発
券場所に於いて、利用者は、チケット発券端末機に向かって、予約番
号の入力及び個人認証を行う。個人認証を行うためには、クレジッ
トカード、キャッシュカード又は会員カードをチケット発券端末機
に挿入する。この後、チケット発券機から予約したチケットが発
25 券される。

チケット情報データベースには、予め公演番号、公演場所、公演
種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数
等の全部又は一部を含むチケット情報が記憶されている。チケット
が販売されると、販売された分が、残存チケット枚数から差し引か
30 れ、差し引かれた数値が残存枚数として記憶される。販売済み枚数

は、販売された枚数が加えられて販売枚数として記憶される。利用者からチケット予約の引き合いがある度毎に、チケット情報データベースは参照され、データが書き換えられる。

チケットは、会員以外でも購入することができる。この場合は、
5 利用者はまず会員登録し、引き続いて、チケットの予約し発券を受けることになる。この構成を、第5図及び第6図に示した。会員登録は、前記した方法に準じて行う。即ち、利用者は、インターネットを介して、チケット予約発券センターのホームページにアクセスし、ホームページ上で会員登録を行う。チケット予約発券センター
10 ホームページへのアクセスは、パソコン、携帯電話、モバイルやゲーム機等で行うことができる。利用者の有する手段のなかから、最適な手段を選択すればよい。

利用者は、チケット予約発券センターのホームページにインターネットを介してアクセスし、該ホームページ上で、銀行口座引き落
15 としを希望する場合は、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び口座番号を含む利用者の個人情報を入力し、クレジットカードでの支払いを希望する場合は、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードの
20 カード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義を含む利用者の個人情報を入力する。これらの入力項目は、インターネットホームページ上で入力場所が指定されているので、それに従って入力すればよい。

入力されたこれらの、銀行口座又はクレジットカードの情報は、
25 チケット予約発券センターの個人情報データベースに記録される。チケット予約発券センターでは、銀行口座又はクレジットカード口座を確認した上で、仮会員番号と仮パスワードが直ちに発行される。そして、会員カードが真正の会員番号と真正のパスワードとともに、利用者宛に後ほど別途郵便や宅配便等で送付される。

利用者の銀行口座又はクレジットカード口座が確認されると、仮
30 会員番号と仮パスワードが送信されるので、利用者はこれらの仮会

員番号と仮パスワードを使用して、チケットの予約を行う。即ち、利用者は、ホームページ上で、ホームページの指定するとおりに、仮会員番号、仮パスワード、購入を希望する公演番号、公演日、席種、チケット購入枚数、銀行口座引き落としかクレジットカード払い
5 いかの支払方法を含む利用者の個人情報を入力する。これら入力された個人情報データは、チケット予約発券センターの個人情報データベースに記録される。

チケット予約発券センターでは、購入希望のチケット有無を、チケットデータベースを参照して確認する。購入希望のチケットが無い場合、
10 チケット完売の旨を記したメールを、チケット予約発券センターから、利用者へ送信する。購入希望のチケットがある場合、チケット予約発券センターは、決済代行センターにアクセスし、利用者の個人情報を検索し、照合する。利用者の代金支払いが銀行口座の場合、
15 決済代行センターが、銀行口座の残高を確認する。銀行口座の残高が不足するときは、決済代行センターからチケット予約発券センターに認証エラー通知を送信する。この通知を受信したチケット予約発券センターは、利用者に対して、認証エラーの旨を記載したメールを送信する。

銀行口座の残高が確認されたときは、決済代行センターから
20 チケット予約発券センターに認証確認通知が送信される。該通知を受信したチケット予約発券センターは、利用者に対して、チケットの予約番号を記載した予約完了のメールを送信する。

利用者は、チケット発券場所に赴いてチケットの発券を受ける。チケット発券場所は、複数設けられている。チケット発券場所は、
25 駅、CD販売店、コンビニエンスストア、携帯電話販売店等消費者時間に制限されずに利用できる場所が指定される。チケット発券場所に於いて、利用者は、チケット発券端末機に向かって、予約番号の入力及び個人認証を行う。個人認証を行うためには、クレジットカード、キャッシュカード又は会員カードをチケット発券端末機に
30 挿入する。この後、チケット発券機から予約したチケットが発給さ

れる。

チケット代金を指定口座に振込ことにより、チケットを購入することができる。利用者はインターネットのホームページ上で、該利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、公演番号、公演日、
5 席種、購入チケット枚数、チケット代金の振込先等の全部又は一部を含む利用者の情報を入力し送信する。これら利用者の情報を受信したチケット予約発券センターでは、該受信した前記利用者の情報を該利用者のID番号を付して個人情報データベースに記憶する。そして、利用者の情報に基づきチケットデータベースを参照して該
10 利用者が希望するチケットの有無を確認する。希望するチケットが無い場合は該利用者に完売の旨を送信し、希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし該利用者のチケット代金の振込を照会する。該決済代行センターから該利用者のチケット代金振込のあったことを受けて、チケット予約番号及び該利用者のID番号
15 番号を個人情報データベースに記憶するとともに該利用者へ送信する。

利用者は、チケット発券場所に赴いてチケットの発券を受ける。チケット発券場所に於いて、利用者は、チケット発券端末機に向かって、予約番号の入力及び利用者のID番号を入力する。予約番号と利用者ID番号が個人情報データベースのデータと一致すれば、チ
20 ケット発券機から予約したチケットが発給される。

本チケット予約発券システムに於いて、予約されたチケットを発券するのみならず、保険付きメモリアルチケットを発券することができる。保険付きメモリアルチケットというのは、チケットを予約したイベントに参加したことを記念とするとともに該イベントが開
25 催されなかった場合の補償を行うためのポストカード型のカードである。

チケット購入者が、自分自身の希望により、保険付きメモリアルチケットを購入することができる。勿論、チケット購入者が希望しない場合は、保険付きメモリアルチケットの発券はない。この保険
30 付きメモリアルチケットは、購入したチケットのイベントを記念す

る事項が記載される。例えば、イベントの開催年月日、イベントの名称、イベントの開催場所、更には、該イベントの出演者の写真や似顔絵等が記載される。これらの記載事項は、利用者が参加したイベントの記念となるものである。一般に、この保険付きメモリアルチケットは、入場券の代わりにはならないが、このチケットは、パンフレット、カタログ、磁気カードその他いかなるものであってもよい。

このメモリアルチケットは、更に、保険がつけられている。イベントは、出演者の都合やその他自然災害等でキャンセルされることがある。イベントの開催が中止された場合又は事故が発生した場合、問題が生じる。例えば、遠方から旅費を負担してイベントに参加する人にとって、入場料の払い戻し程度では、過大な旅費が無駄になりイベントの中止は耐え難いものである。また、多数のファンが詰めかけ人身事故が発生することがある。このように、イベントの開催が中止されたような場合、ある程度の補償をチケット購入者に対して行おうとするのが、保険付きメモリアルチケットの主旨である。

保険付きメモリアルチケットを、チケットとは別に、比較的低価格で販売する。この販売収益金を、イベントが中止された場合や事故があった場合、補償の原資にするのである。保険付きメモリアルチケットの購入は、チケット購入の際に、チケット発券端末機やインターネット上で行うことができる。この状況は、第4図及び第6図に示した流れ図の下方に示したように、保険付きメモリアルチケットを希望する場合は、チケットと該保険付きメモリアルチケットの発券を受ける。希望しない場合は、チケットのみの発券を受ける。

メモリアルチケットは、チケット発券場所の端末機でも入手できるが、インターネット上でも提供を受けることができる。提供を受けることを希望する利用者を、あらかじめ登録しておき、登録された利用者に希望のアーティストの公演が決まり次第、eメールでその旨を通知する。eメールには、URLが記載されており、そのURLをクリックすると直接「購入画面」にアクセスすることが

できるようになっている。

本システムに於いては、会員ならではのいくつかの特典がある。その一つは、利用者が好むイベントを前もって告知するシステムである。このシステムの構成を、第7図に示した。会員が過去に購入したチケットの公演題目等により、会員が興味を示すジャンル、アーティスト、イベントの趣向等の個人情報をデータベースに蓄積しておく。このデータベースは、逐次補充され蓄積される。公演、イベント毎に該公演、イベントに興味を持ちそうな会員を、データベースからリストアップする。リストアップした会員に、該公演、イベントの情報をメールにて送信する。メールを受信した会員は、適宜希望に応じて、チケットを購入することができる。チケット予約発券センターにとっては、チケット販売の確率が高くなるというメリットがあり、また、利用者にとっては、得られなかったかもしれない公演、イベントの情報が簡単に入手でき、公演、イベントを見逃す機会が減少するというメリットがある。

特典のその二は、ボーナスCDなどの公演記録物である。このシステム構成を第8図に示した。これは、公演、イベントに出演したアーティストのCDなどの公演記録物を発売する際に、チケット予約発券センターが該CDなどの公演記録物の発売を会員に対して通知する。この通知を受けて、該CDなどの公演記録物の購入を希望する会員に、該CDなどの公演記録物購入の際にボーナスCDなどの公演記録物を無料で提供するものである。該CDなどの公演記録物は、チケット発券場所であるCD販売店で行われる。

本発明のチケット予約発券システムは、コンピュータで該システムを実現するためのプログラムとしても提供することができる。プログラムの内容は、発明の開示の項で述べたとおりである。

産業上の利用可能性

本発明のチケット予約発券システムは、インターネットホームページ上で入力画面による指示に従って情報の入力を行うことがで

5 きるので、容易に且つ迅速に所望のチケットの予約を行うことができる。しかも、チケット予約発券センターから予約番号はメールで送信されるので、わざわざメモしたり暗記したりする必要もない。また、電話で予約する場合に比べて予約、発券の操作性、確実性の点で優れたものとなっている。

10 利用者は、メールで受け取った予約番号と個人認証のための会員カード等があれば、コンビニエンスストア、駅、CD販売店、携帯電話販売店等の時間の制約をあまり受けないチケット発券場所で、簡単に、自分の望む時にチケットの発券を受けることができる。この際、チケット予約発券センターとチケット発券端末機は直接通信回線で結ばれているので、チケット情報の改ざん等を防止できる。即ち、本発明では、利用者が簡易で且つ確実な手続操作で容易にチケットを入手することができる。

15 チケット発行元であるチケット予約発券センターにとっては、チケット予約発券システムを運営するための人的負担を軽減する一方、決済代行センターの処理により、小さいリスクでチケットを確実に販売し得るというメリットがある。更に、膨大な会員情報を蓄積することにより、より高い会員向けのサービスを行うことができる。

請 求 の 範 囲

1. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約
5 発券センターが、
公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数
及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を
記憶したチケットデータベース、
利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の会員番号、
10 パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方
法等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前
記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
15 前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし
前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手
段並びに、
20 前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記
利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予
約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送
信する手段とを備えたことを特徴とするチケット予約発券システム。
2. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び
25 利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約
発券センターが、
利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、
電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及
30 び口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手

段又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードのカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
5 決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段並びに、
前記利用者の与信が確認された場合に仮会員番号と仮パスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信し、前
10 記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記利用者に送信する手段とを備えたチケット予約発券システム。

3. 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報
15 情報を記憶したチケットデータベース、
利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する仮会員番号、仮パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方法等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
20 前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし
前記利用者の与信を照会する手段、
25 前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段並びに、
前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送
30 信する手段と

を備えたことを特徴とする請求の範囲第2項に記載のチケット予約発券システム。

4. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び
5 利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約
発券センターが、
公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数
及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を
記憶したチケットデータベース、
10 利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の氏名、住
所、電話番号、メールアドレス、チケット代金の振込先、公演番号、
公演日、席種、購入チケット枚数等の全部又は一部を含む利用者の
情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を前記利用者のID番号を付して記憶す
15 る個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前
記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし
20 前記利用者のチケット代金の振込を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者のチケット代金振込の照会結
果を受信する手段並びに、
前記利用者のチケット代金の振込が確認された場合にチケット予約
番号及び前記利用者ID番号等の個人情報を個人情報データベース
25 に記憶するとともに前記利用者に送信する手段とを備えたことを特
徴とするチケット予約発券システム。

5. チケット予約発券センターが、
チケット予約番号をチケットを購入する利用者の個人情報とともに
30 発券場所に送信する手段を備えたことを特徴とする請求の範囲第

1 項、第 3 項又は第 4 項に記載のチケット予約発券システム。

6. チケット予約発券センターが、
発券場所から利用者が入力した予約番号及び利用者の個人情報を受
5 信する手段、

前記受信したチケット予約番号及び個人情報を個人情報データベー
スを参照して一致することを確認する手段並びに、

前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致
した場合にチケット発券を許可する旨の信号を発券場所に送信し、

10 前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致
しない場合はチケット発券を許可しない旨の信号を発券場所に送信
する手段

を備えたことを特徴とする請求の範囲第 1 項、第 3 項又は第 4 項に
記載のチケット予約発券システム。

15

7. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び
利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、発券場所が、
チケット購入した利用者のチケット予約番号及び利用者の個人情報
を記憶する利用者認証データベース、

20 利用者が予約番号及び個人情報を入力する手段、

前記入力されたチケット予約番号及び個人情報を前記利用者認証
データベースを参照して一致することを確認する手段並びに、

入力された予約番号及び個人情報が利用者認証データベースのデー
タと一致した場合にチケットを発券し、入力された予約番号及び個

25 人情報が利用者認証データベースのデータと一致しない場合はチ
ケットが発券できない旨を通知する手段

を備えたことを特徴とするチケット予約発券システム。

8. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び
30 利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、発券場所が、

- 5 利用者の入力を促す一方、利用者が入力した予約番号及び利用者の個人情報チケット予約発券センターに送信する手段、
チケット予約発券センターから前記発信した予約番号及び個人情報と個人情報データベースのデータとの照合結果を受信する手段並びに
- 10 照合が一致する場合にチケットを発券し照合が一致しない場合はチケット発券を許可しない旨を通知する手段
を備えたことを特徴とするチケット予約発券システム。
- 15 9. 利用者の与信照会が、銀行口座を対象とする場合は、前記銀行口座の預金残高が前記チケット代金より多いことを確認し、クレジットカードが対象である場合は、クレジットカードの与信審査に合格することを確認することを特徴とする請求の範囲第1項、第3項から第6項のいずれかに記載のチケット予約発券システム。
- 20 10. チケット予約発券センターが、ジャンル、アーティスト等に関する利用者の情報を記憶する会員データベース、
公演に応じて興味を持ちそうな利用者を会員データベースから選別しリストアップする手段及び、
- 25 リストアップした会員に公演情報を送信する手段を備えたことを特徴とする請求の範囲第1項、第3項から第6項のいずれかに記載のチケット予約発券システム。
- 30 11. チケット予約発券センターが、ジャンル、アーティスト等に関する利用者の情報を記憶する会員データベース、
公演に興味を持った利用者の登録を促す一方、前記利用者が送信する登録希望を受信する手段、
前記利用者を会員データベースに記憶する手段、
前記利用者に公演情報を送信する手段を備えたことを特徴とする請求の範囲第1項から第5項のいずれかに記載のチケット予約発券シ

ステム。

- 1 2. 公演に出演したアーティストのCDなどの公演記録物を前記
公演のチケットを購入した利用者が購入する際に無料のボーナスCD
5 Dなどの公演記録物を付加するに当たって、
チケット予約発券センターが、公演に出演したアーティストのCD
などの公演記録物をボーナスCDなどの公演記録物付きで販売する
旨の発売情報を公演のチケットを購入した利用者へ送信する手段及び、
10 CDなどの公演記録物を購入する利用者が送信する前記CDなどの
公演記録物を受け取る場所を受信する手段を備えことを特徴とする
請求の範囲第1項、第3項から第6項、第10項から第11項のい
ずれかに記載のチケット予約発券システム。
- 15 1 3. チケット発券に際し、保険付きメモリアルチケットを付加す
る手段を備えたことを特徴とする請求の範囲第1項、第3項から第
6項、第10項から第11項のいずれかに記載のチケット予約発券
システム。
- 20 1 4. 複数の利用者とチケット予約発券センターがインターネット
を介して結ばれ、決済代行センターとチケット予約発券センターと
が専用回線で結ばれ、かつ、複数の発券場所とチケット予約発券セ
ンターとが通信回線で結ばれていることを特徴とする請求の範囲第
1項から第13項のいずれかに記載のチケット予約発券システム。
- 25 1 5. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及
び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予
約発券センターが、
公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数
30 及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を

- 記憶したチケットデータベース、
利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の会員番号、
パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方
法等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
- 5 受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前
記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし
- 10 前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手
段並びに、
前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記
利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予
約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送
信する手段並びに
- 15 前記チケット予約番号を前記利用者の個人情報とともに発券場所に
送信する手段として実現させるためのプログラム。
- 20 16. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及
び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予
約発券センターが、
公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数
及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を
- 25 記憶したチケットデータベース、
利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の会員番号、
パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方
法等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
- 30 前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前

- 記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信する手段、
前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし
5 前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、
前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記
10 利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段、
発券場所から利用者が入力した予約番号及び前記利用者の個人情報を受信する手段、
前記受信したチケット予約番号及び個人情報を個人情報データベースを参照して一致することを確認する手段並びに、
15 前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致した場合にチケットを発券を許可する旨の信号を発券場所へ送信し、前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致しない場合はチケット発券を許可しない旨の信号を発券場所へ送信する手段として実現させるためのプログラム。

17. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約発券センターが、
25 利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードのカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等の
30 全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、

受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段並びに、

- 5 前記利用者の与信が確認された場合に仮会員番号と仮パスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記利用者に送信する手段として実現させるためのプログラム。
- 10 18. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約発券センターが、
- 15 利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカードのカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
- 20 受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、
- 25 前記利用者の与信が確認された場合に仮会員番号と仮パスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記利用者に送信する手段、
- 30 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、
利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する仮会員番号、仮パ

- スワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方法等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前
5 記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
前記希望するチケットがある場合は前記決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、
10 前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段並びに、
15 前記チケット予約番号を前記利用者の個人情報とともに発券場所へ送信する手段として実現させるためのプログラム。

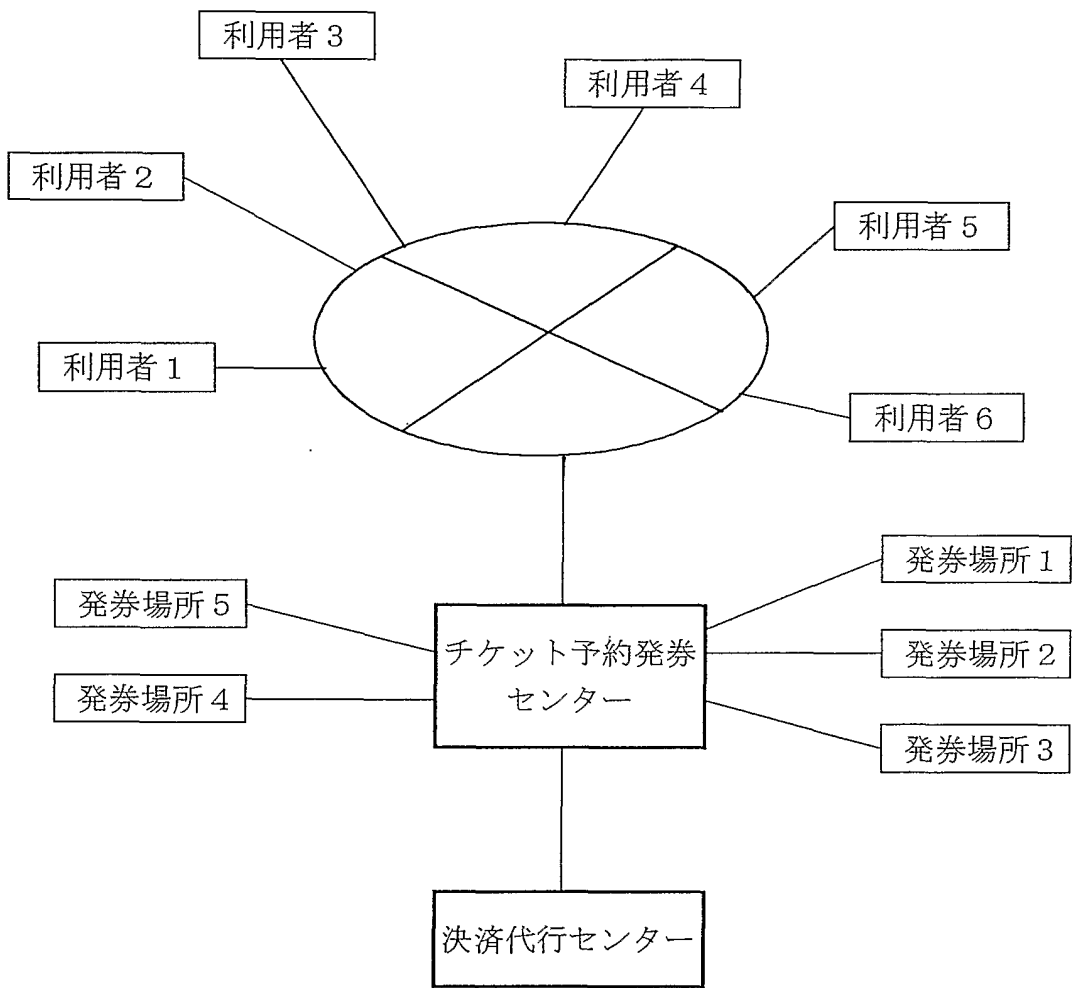
19. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約
20 予約発券センターが、
利用者のアクセスを促し、利用者が送信する利用者の氏名、住所、
電話番号、メールアドレス、指定銀行の名称、支店名、口座名義及び
口座番号等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段
又は氏名、住所、電話番号、メールアドレス、指定クレジットカード
25 のカード会社名、カード番号、カード有効期限及びカード名義等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、
30 前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記利用者に送信し、前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段並びに、
前記チケット予約番号を前記利用者の個人情報とともに発券場所へ送信する手段として実現させるためのプログラム。

- 前記利用者の与信が確認された場合に会員番号とパスワードを個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段、
前記利用者の与信が確認されなかった場合には与信不合格の旨を前記利用者に送信する手段、
- 5 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、
利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する仮会員番号、仮パスワード、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、支払方法
- 10 等の全部若しくは一部を含む利用者の情報を受信する手段、
受信した前記利用者の情報を記憶する個人情報データベース、
前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、
- 15 前記希望するチケットがある場合は前記決済代行センターにアクセスし前記利用者の与信を照会する手段、
前記決済代行センターから前記利用者の与信照会結果を受信する手段、
- 前記利用者の与信が確認されなかった場合は与信不合格の旨を前記
- 20 利用者に送信する手段、
前記利用者の与信が確認された場合はチケット予約番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段、
発券場所から利用者が入力した予約番号及び前記利用者の個人情報を受信する手段、
- 25 前記受信したチケット予約番号及び個人情報を個人情報データベースを参照して一致することを確認する手段並びに、
前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致した場合にチケットを発券を許可する旨の信号を発券場所に送信し、
前記予約番号及び個人情報が個人情報データベースのデータと一致
- 30 しない場合はチケット発券を許可しない旨の信号を発券場所に送信

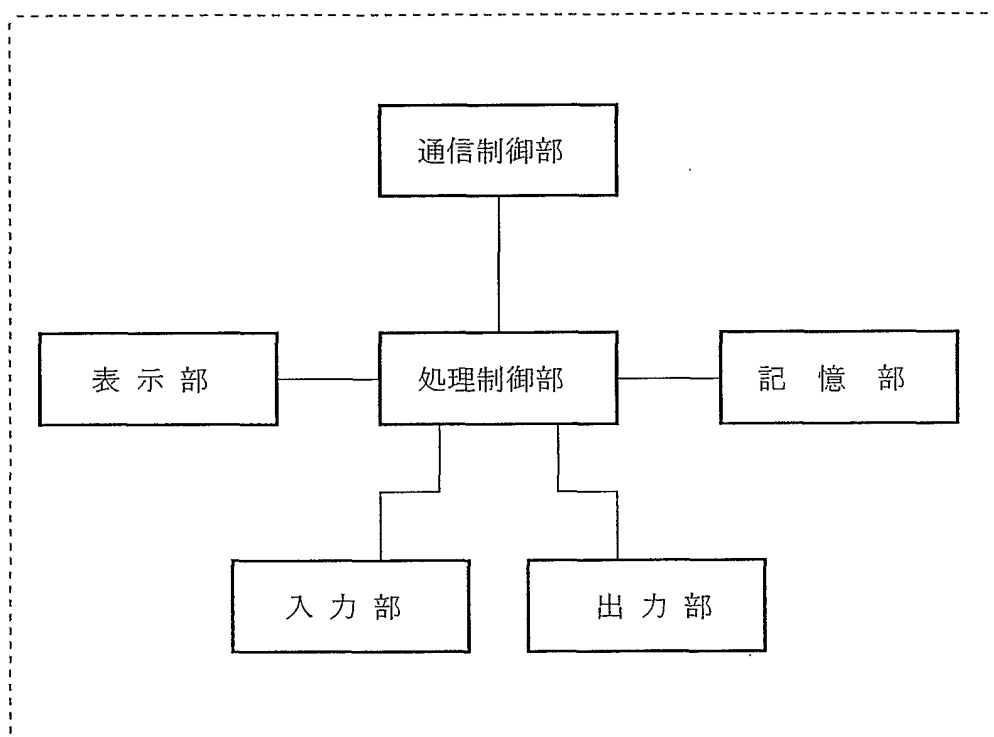
する手段として実現させるためのプログラム。

20. チケット予約発券センター、決済代行センター、発券場所及び利用者からなるチケット予約発券システムにおいて、チケット予約発券センターが、
- 5 公演番号、公演場所、公演種目、公演日、席種、残存チケット枚数及び販売済みチケット枚数等の全部又は一部を含むチケット情報を記憶したチケットデータベース、
- 10 利用者のアクセスを促す一方、利用者が送信する利用者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス、公演番号、公演日、席種、購入チケット枚数、チケット代金の振込先等の全部又は一部を含む利用者の情報を受信する手段、
- 受信した前記利用者の情報を前記利用者のID番号を付して記憶する個人情報データベース、
- 15 前記利用者の情報に基づき前記チケットデータベースを参照して前記利用者が希望するチケットの有無を確認する手段、
- 前記希望するチケットが無い場合は前記利用者に完売の旨を送信し、前記希望するチケットがある場合は決済代行センターにアクセスし前記利用者のチケット代金の振込を照会する手段、
- 20 前記決済代行センターから前記利用者のチケット代金振込の照会結果を受信する手段並びに、
- 前記利用者のチケット代金の振込が確認された場合チケット予約番号及び前記利用者のID番号を個人情報データベースに記憶するとともに前記利用者に送信する手段として実現させるためのプログラム。
- 25

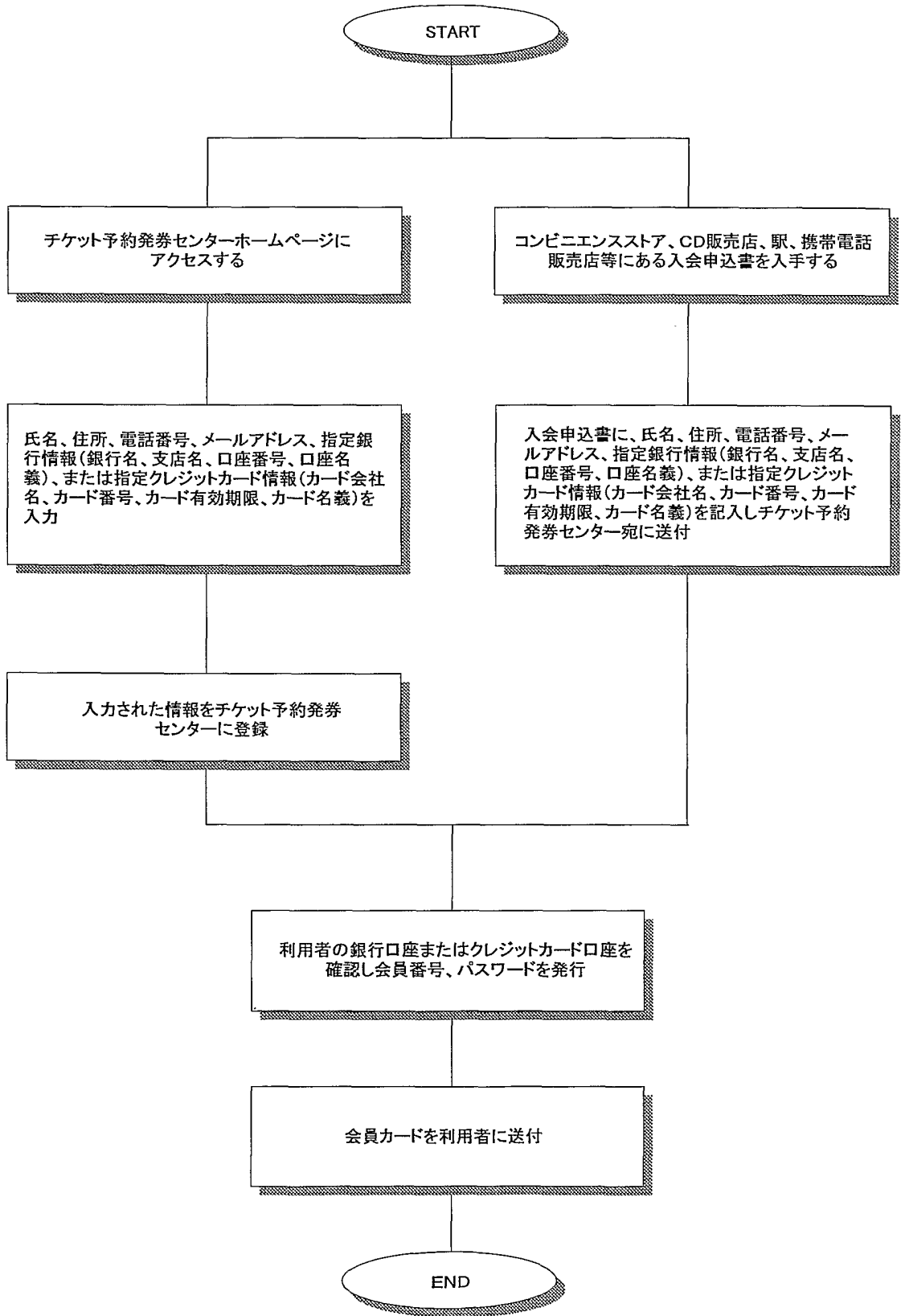
第 1 図



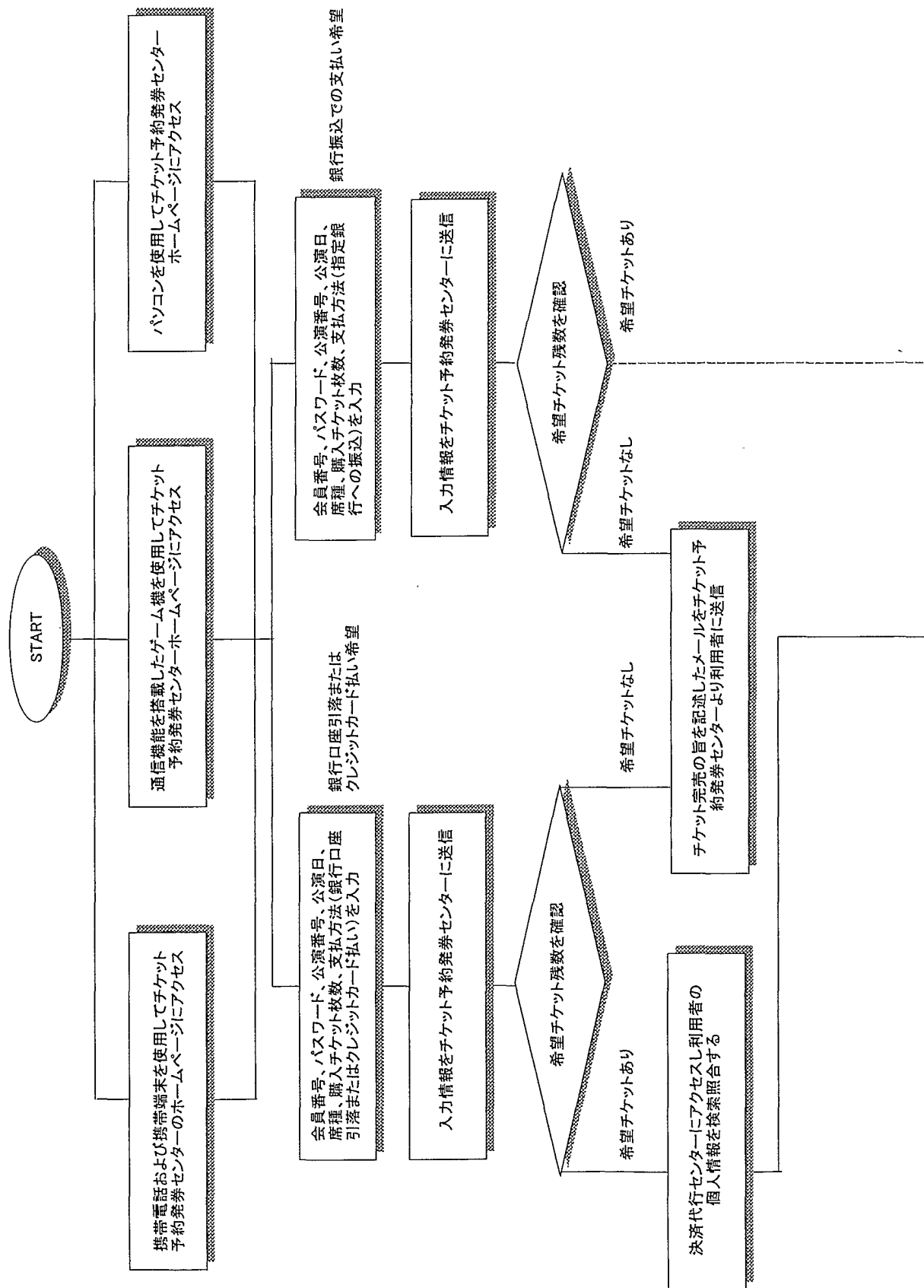
第 2 図



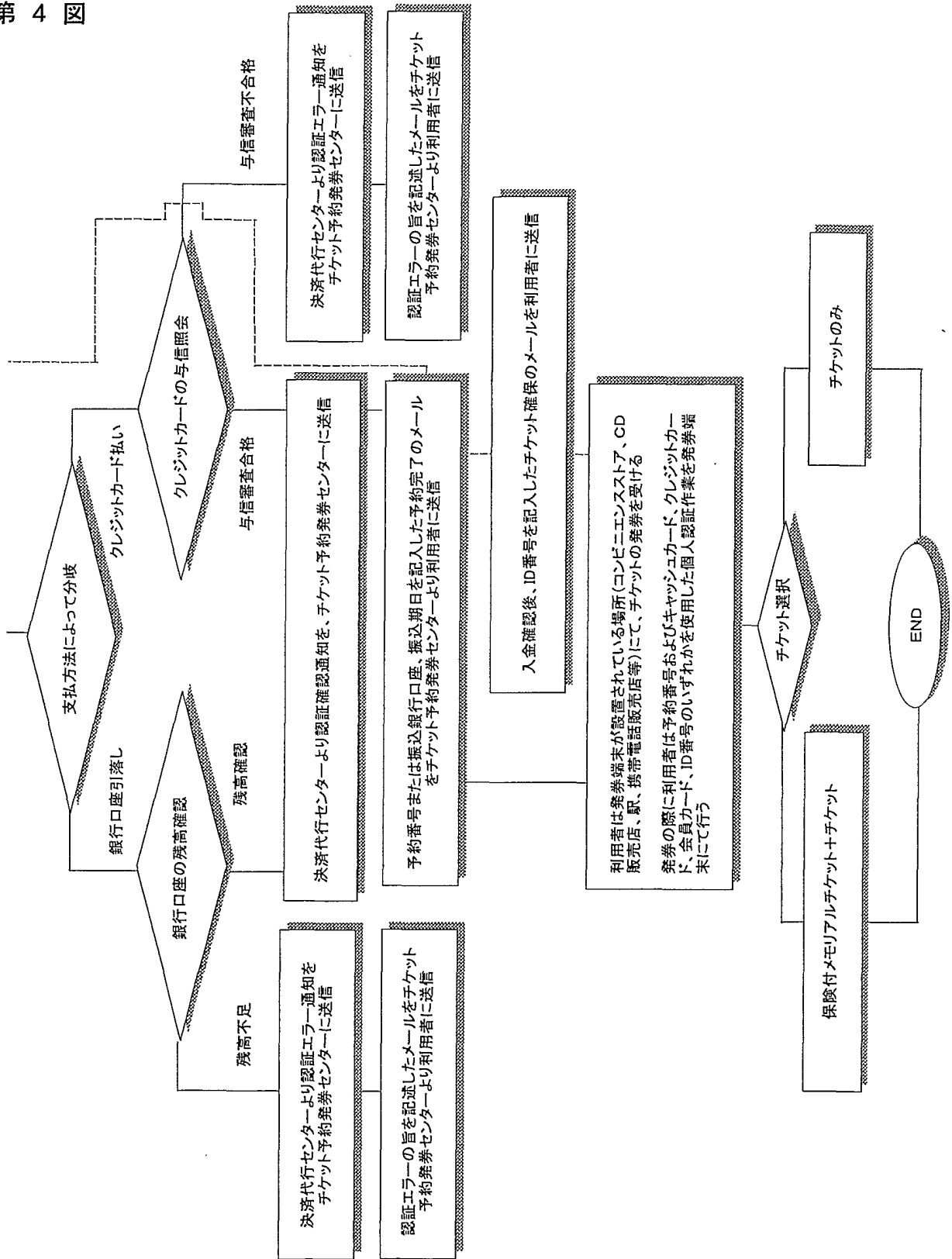
第 3 図



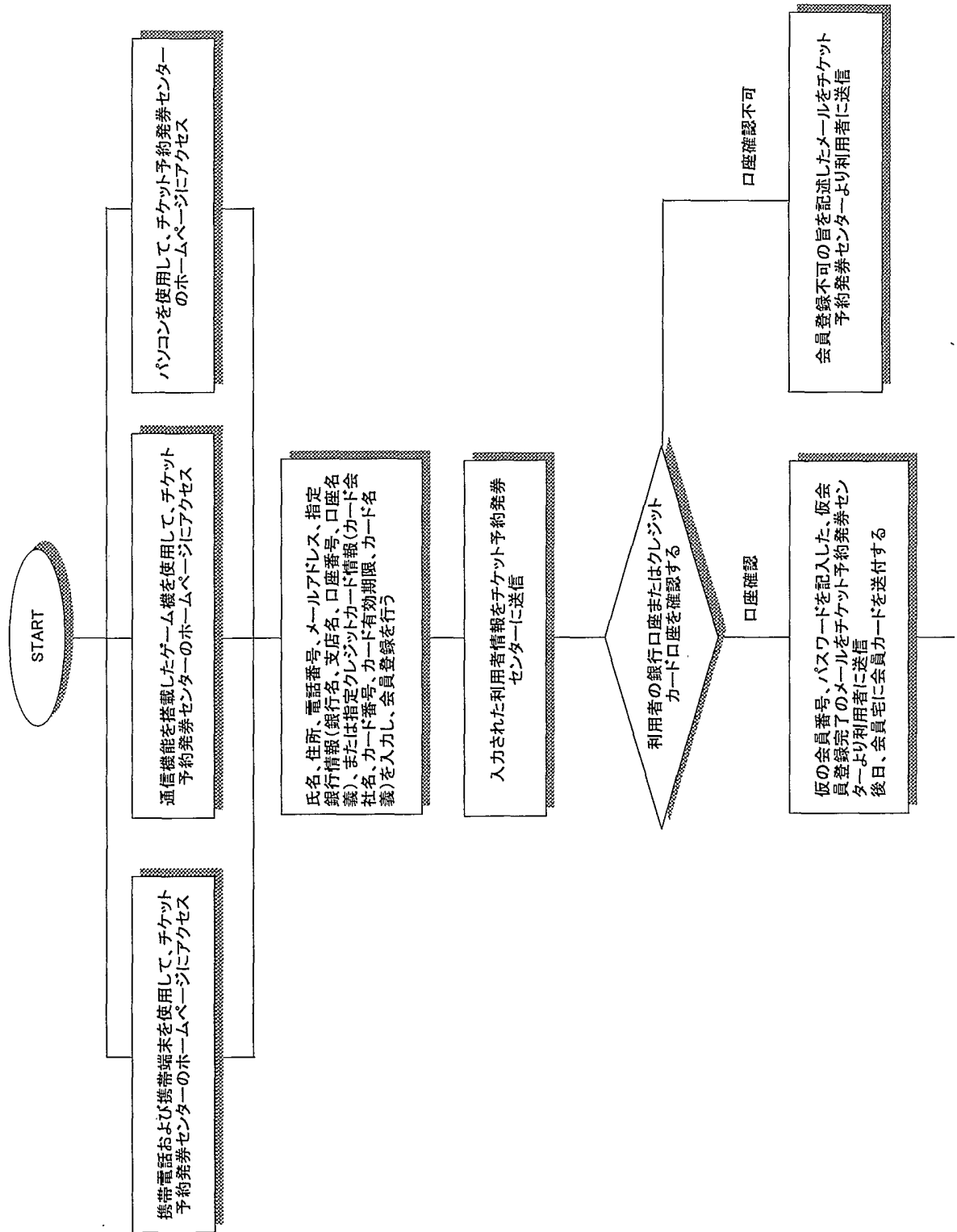
第 4 図



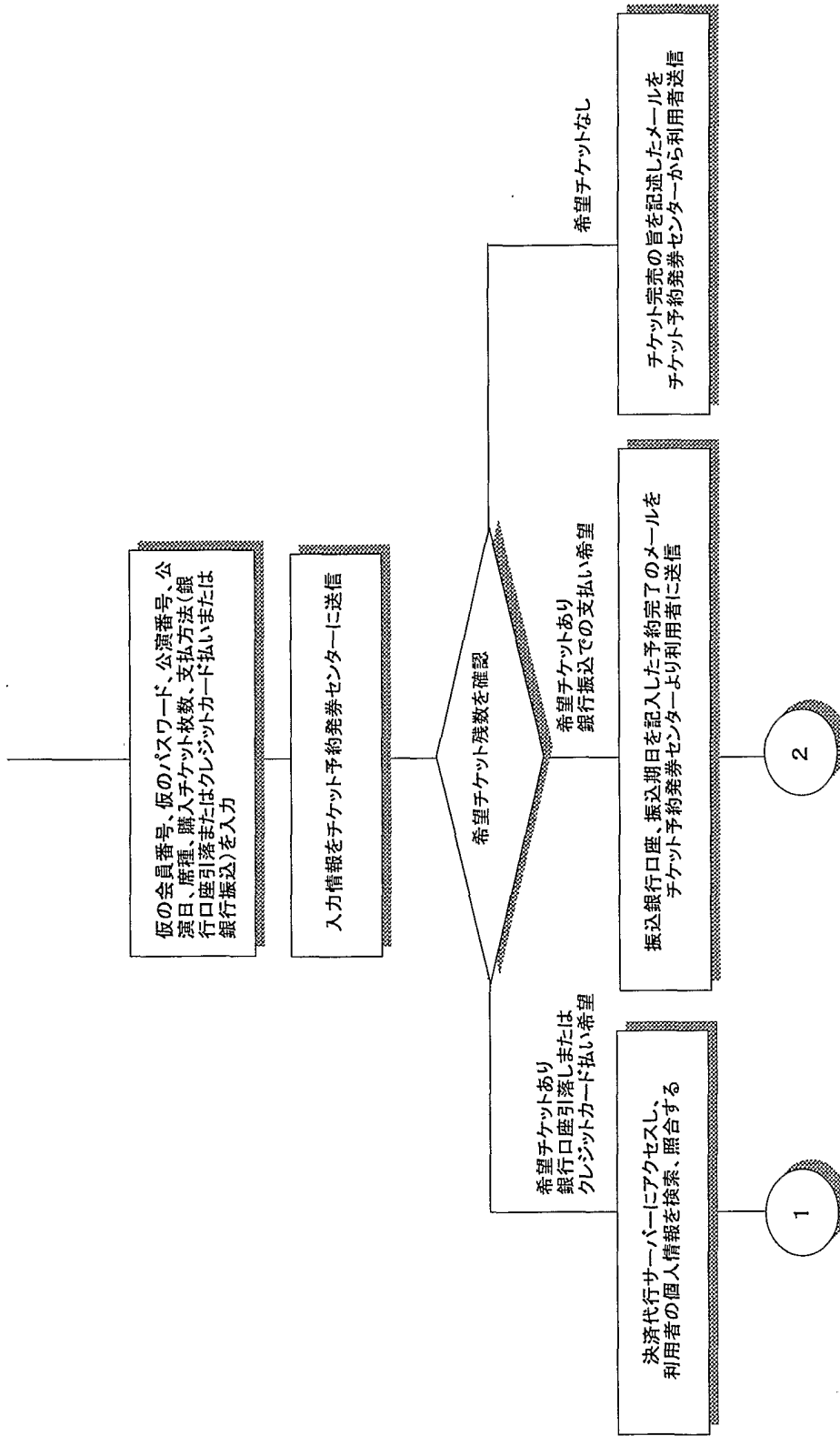
第 4 図



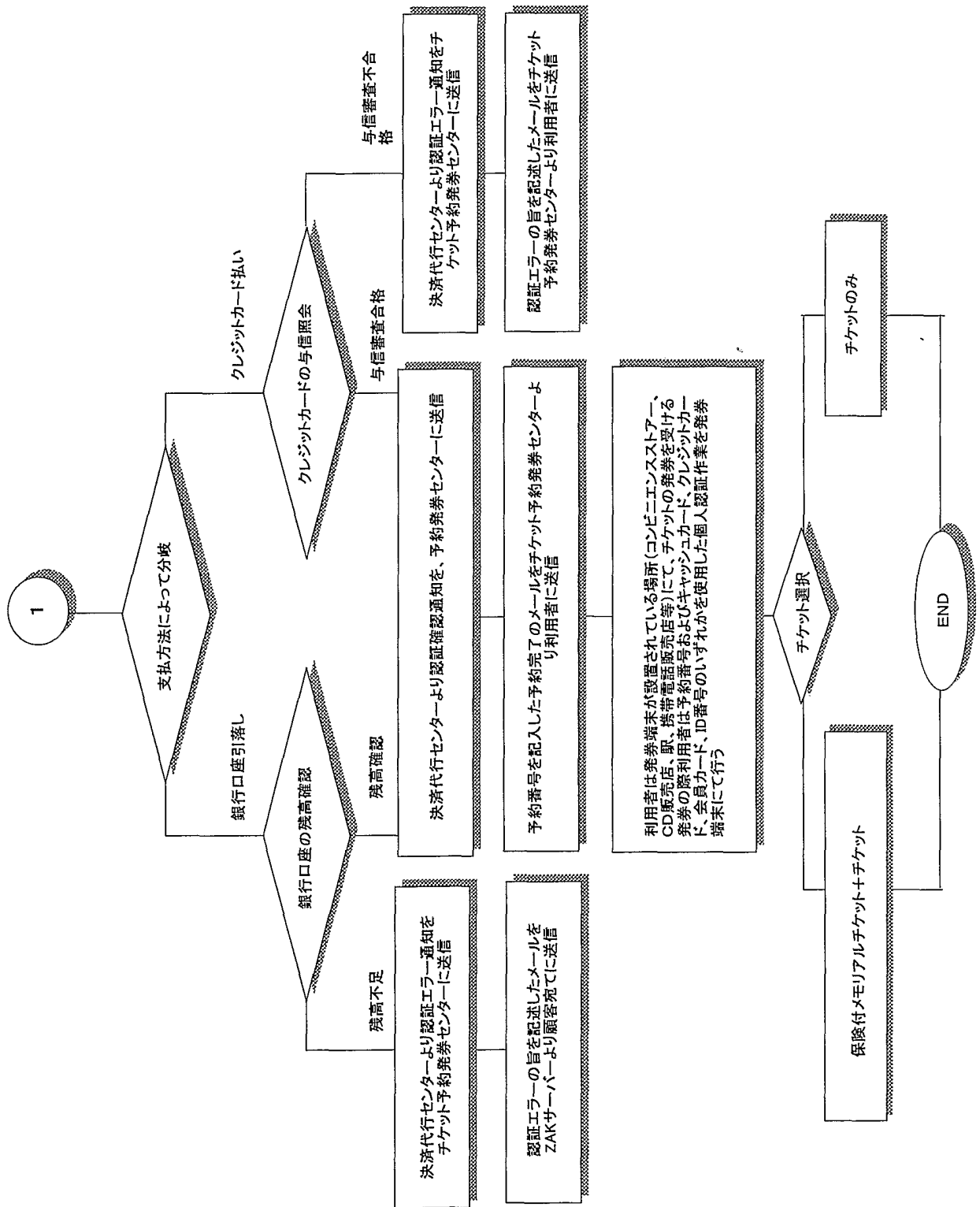
第 5 図



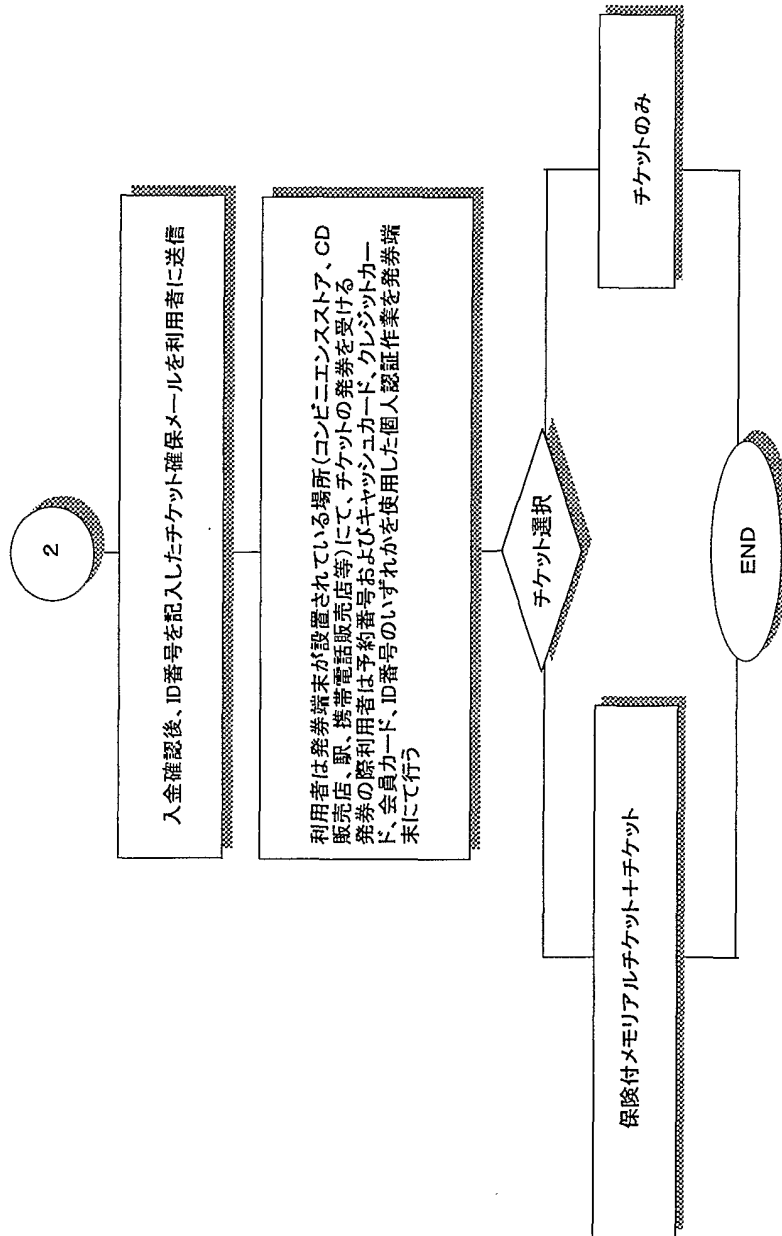
第 5 図



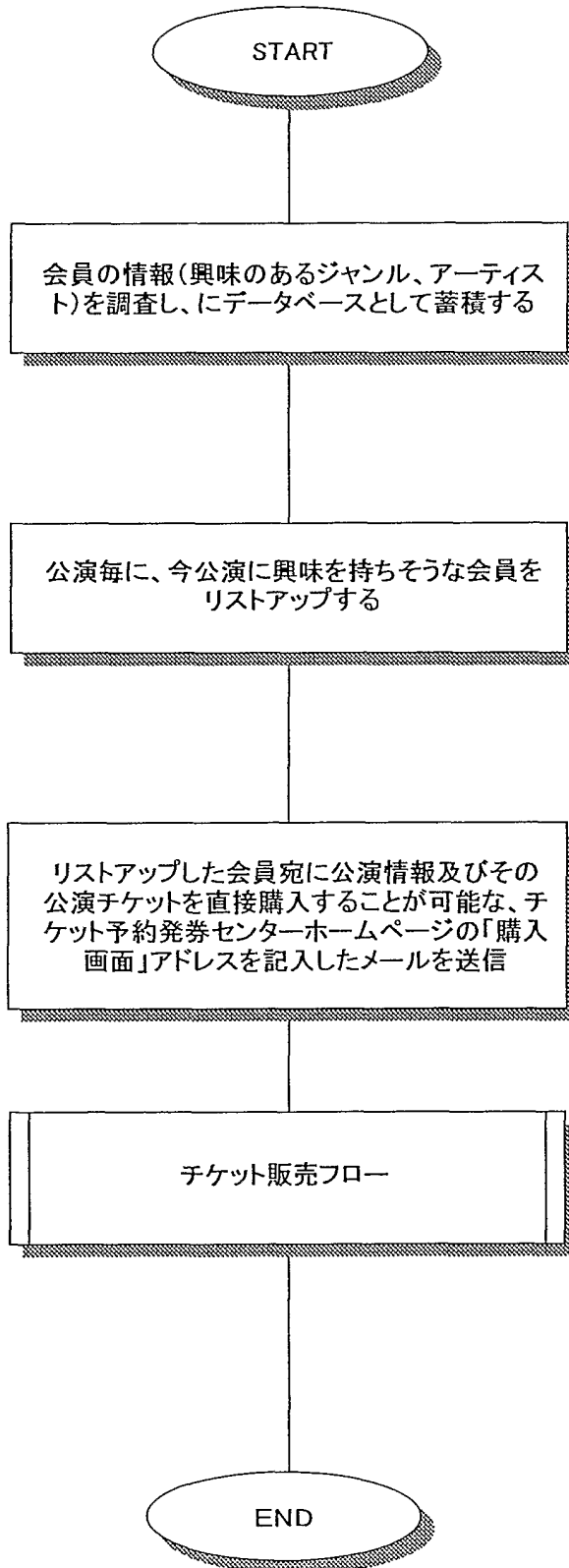
第 6 図



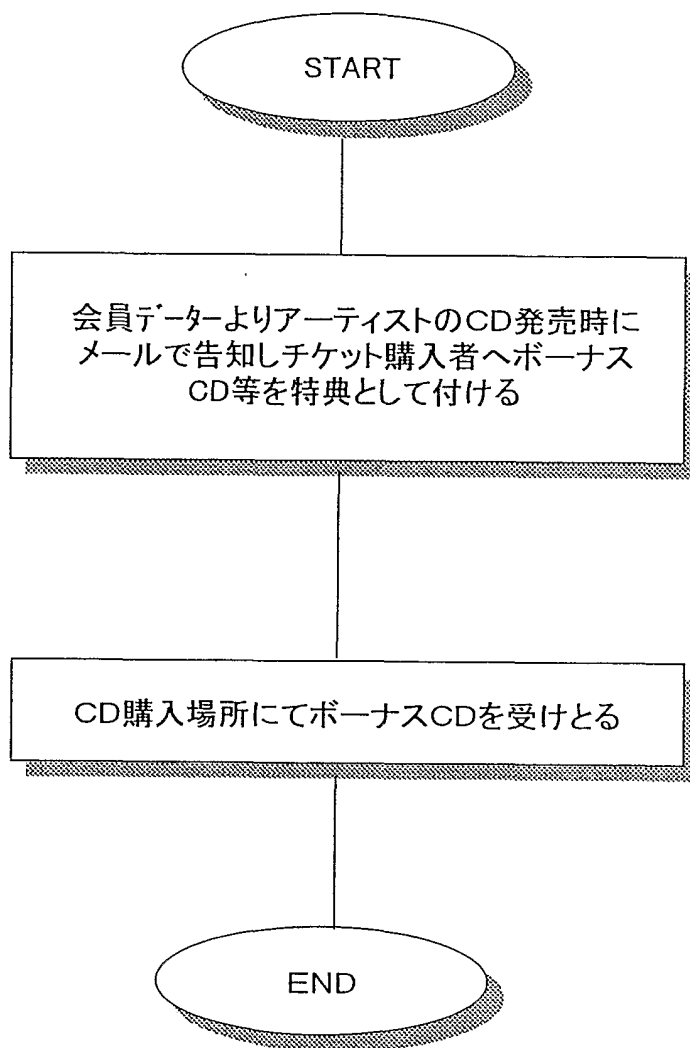
第 6 図



第 7 図



第 8 図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP01/02172

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ G06F17/60		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ G06F17/60		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2001 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2001		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP, 11-272761, A (Toshiba Corporation), 08 October, 1999 (08.10.99), (Family: none)	1-20
Y	JP, 10-134129, A (NTT Data Tsushin K.K.), 22 May, 1998 (22.05.98), (Family: none)	1-20
Y	WO, 97/03404, A (Hitachi, Ltd.), 30 January, 1997 (30.01.97), & EP, 0786728, A1 & US, 6006251, A	1-20
Y	JP, 11-250155, A (Hitachi, Ltd.), 17 September, 1999 (17.09.99), (Family: none)	10-14
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family
Date of the actual completion of the international search 16 May, 2001 (16.05.01)		Date of mailing of the international search report 29 May, 2001 (29.05.01)
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer
Facsimile No.		Telephone No.

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))		
Int. Cl ⁷ G06F17/60		
B. 調査を行った分野		
調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))		
Int. Cl ⁷ G06F17/60		
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの		
日本国実用新案公報 1922-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2001年 日本国登録実用新案公報 1994-2001年 日本国実用新案登録公報 1996-2001年		
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)		
C. 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP, 11-272761, A (株式会社東芝) 8. 10月. 1999 (08. 10. 99) (ファミリーなし)	1-20
Y	JP, 10-134129, A (エヌ・ティ・ティ・データ通信株式会社) 22. 5月. 1998 (22. 05. 98) (ファミリーなし)	1-20
Y	WO, 97/03404, A (株式会社日立製作所) 30. 1月. 1997 (30. 01. 97) &EP, 0786728, A1&US, 6006251, A	1-20
Y	JP, 11-250155, A (株式会社日立製作所) 17. 09月. 1999 (17. 09. 99) (ファミリーなし)	10-14
<input type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。 <input type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。		
* 引用文献のカテゴリー 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す) 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願		
の日の後に公表された文献 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」 同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了した日	16.05.01	国際調査報告の発送日
		29.05.01
国際調査機関の名称及びあて先	特許庁審査官 (権限のある職員)	5L 9287
日本国特許庁 (ISA/JP)	岩間 直純	
郵便番号100-8915		
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	内線 3560